




令和 3 年度 施策評価表

施策	0603	高齢者を地域で支える体制の整備	施策担当部等	福祉保健部	部長	川下 隆治
			施策担当課等	長寿介護課	課長	浦山 聡
施策の方針	地域包括支援センターの機能を強化するとともに、認知症総合支援対策を推進する。また、高齢者を地域で支える拠点施設等の整備に加え、地域の支え合い活動を推進する。					
関連するSDGsのゴール	  					

【DO（実施）】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 認知症総合相談センターの年間相談件数	件	138	200 201	200 220	200 186	200 155	200 136	68.0%	68.0%
② 老人クラブ連合会の加入者数	人	3,644	4,293 3,553	4,693 3,440	4,693 3,203	4,693 3,045	4,693 2,883	61.4%	61.4%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

①地域包括支援センター併設の認知症総合相談センターの年間相談件数は、平成29年度をピークに減少し、目標値を下回る結果となった。要因としては、平成26年度から展開している認知症施策（認知症支援リーダー養成研修の開催、認知症安心相談ガイドブックの作成、配布等）により、医療、介護従事者の人材育成、関係機関の周知、専門職同士のネットワーク形成を図ったことが相談件数減少の背景にあると考えられる。
また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で地域包括支援センター全体の相談件数も減少しており、認知症に関する相談も減少したと考えられる。

②老人クラブ連合会の加入者数は、平成28年度から平成30年度までにかけて組織拡大事業として補助事業を講じたものの、新規加入者の増加に対する効果は薄く、会員の高齢化による脱退者の増加や役員の担い手不足によるクラブの解散等により年々減少し、基準値及び目標値に対し実績値が大きく下回っている。

施策経費

(単位:千円)		R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
内訳	事業費	2,066,973	2,156,038	2,247,965	
	国庫支出金	26,694	33,956	36,877	
	県支出金	12,421	16,841	17,735	
	地方債	0	0	0	
	その他	863,097	849,816	899,298	
	一般財源	1,164,761	1,255,425	1,294,055	
	人件費	64,188	71,003	-	
フルコスト	2,131,161	2,227,041	-		

施策の概要

060301	地域包括支援センターの機能強化	高齢者の健康の保持及び生活の安定のために、リハビリテーションや栄養管理、口腔ケア等に関する専門職を配置するなど、地域包括支援センターの体制と機能を強化します。 また、地域が主体となった介護予防などの地域支援事業を推進します。
060302	認知症総合支援対策の推進	認知症の早期発見と重度化の予防に加え、認知症の正しい理解と予防に関する意識啓発を促進するため、「認知症総合相談センター」を開設します。 また、認知症高齢者やその家族が地域で気軽に活動できる拠点「認知症サロン」を活用するとともに、認知症支援リーダー及び認知症サポーターの育成を強化するなど、認知症高齢者とその家族を見守り支える体制を整備します。
060303	地域の拠点施設等の整備	高齢者を地域で支える体制を整備するために、リハビリテーションや介護予防、介護支援のための通所系サービス施設のほか、高齢者の住まいの確保を含めた入所系施設、さらには地域密着型サービス施設などの確保を計画的に進めます。
060304	地域の支え合い活動の推進	高齢者が生きがいづくりや仲間づくりなどに取り組めるよう、老人クラブや公民館活動の支援を行います。 また、家庭介護や地域介護を支える人材確保のための各種講習会等の開催のほか、高齢者に関する防災活動を支援するなど、地域ぐるみの支え合い体制の強化を図ります。

【CHECK（評価）施策担当部長】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>本市における高齢化は年々進んでおり、全国的にも高齢者の徘徊や消費者被害等が増加傾向にあることから、地域や関係機関等における身近な高齢者の見守り体制の整備が必要である。</p>
-------------------------	--

【ACTION（改善・改革）】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を地域で見守る体制の強化を図るため、引き続き認知症サポーターを育成するとともに、認知症支援リーダーのスキルアップ研修や認知症ほっとライン窓口の普及啓発に取り組みます。また、老人クラブ活動などの地域社会との交流は、個人の健康増進や社会参加にとどまらず、日頃の見守りや災害時における助け合いにもつながるため、活動内容の広報の工夫や適正な補助金の交付を行い、関係団体への支援を継続します。 ・介護サービス施設の整備を計画的に実施しているところですが、介護人材の不足が本市において喫緊の課題であることから、重点的に介護人材の確保に取り組みます。
---	---

令和4年度新規事業

事業名（仮称）	担当課	R4年度見込	対象・事業概要など
		事業費（千円）	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	